



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」  
— 気付き、生かす —

# 若松中だより

千葉市立若松中学校  
校報  
第 69 号  
令和 4年 3月 3日

## 3年生の修学旅行を振り返って

校長 古市 直彦

公立の受検が終わって、思いっきり羽目をはずしたい時だったでしょう。2年間も続いているコロナ禍の憂さをパーッと晴らしたい時だったでしょう。それでも節度ある行動がとれていた3年生でした。私がたまたま昼食をとったお店には、生徒も何人か来店していたようで、お店の方から、「中学校の先生ですか？ とても行儀のいい、礼儀正しい生徒さんなんて感心しました。」とお声かけをいただいたほどでした。最初の計画の時に実行委員会が建てた修学旅行のスローガンは「切磋琢磨～創造しよう。最高の思い出を～」でしたが、「その一瞬だけが楽しいのでは最高の思い出にはならない」ということを、一人一人が意識して行動できていたように感じました。

それでも、笑顔がいっぱいの校外学習でした。

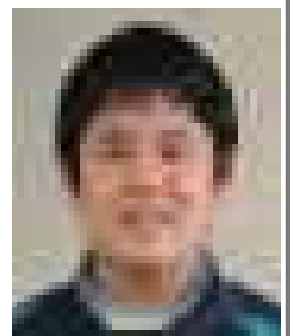
「航空科学博物館」は小学生でも校外学習に行くような所なので、「中学生に楽しんでもらえるだろうか…」という心配は計画当初からありました。それでも、時間いっぱい施設内の展示を見て回ったり、体験したりして、自分から楽しもうという姿勢で過ごしていた3年生。さすがです。

「イチゴ狩り」では、イチゴを摘むときに手袋を装着したり、摘むところ(マスク有)と食べる場所(マスク無しで黙食)を分けたりする感染対策がしてあり、その中で数種類のイチゴを好きなだけ食べ比べることができました。「こんなに食べたことない」とひたすら食べ続ける人もいれば、ベルトを緩め、おなかをさすりながらそれでも食べ続ける人もいました。途中、イチゴの妖精(?)が出ましたが、それにも白い目を向けず、「かわいいですね」といつてくれた3年生。最高です。

今回、修学旅行実行委員長を務めてくれた、\_\_\_\_\_くん(3-1)に感想を聞いてみました。

私達3年生は、2年生の自然教室が無くなり、3年生での修学旅行は絶対に行きたいと思っていました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大は止まらず、延期が続き、行けないかもしれないという意見や考えも出てきました。最終的に千葉県内という結果にはなったけど、全力で楽しんでくれたので良かったです。イチゴ狩りでは取れたての新鮮なイチゴを食べ、成田山ではお参りしたり、おいしいものを食べたりしました。航空科学博物館では飛行機を見て、とても充実した一日を過ごすことができました。この修学旅行を通して学んだことは、自分で考えて行動するということです。大人を頼らずに友達と話し合って散策したり、時間に気を付けながら行動したりすることができました。

卒業する前に、最高の思い出と経験ができて良かったです。



その日の夕方、ある3年生の保護者の方から、次のようなお声を寄せていただく機会がありました。

このたびは3年生の修学旅行を開催してくださいましてありがとうございました。コロナ禍の予測できない状況のなか、決して中止にはせず度重なる延期や行き先の変更を検討してくださり、その度に先生方の費やす労力とお時間は大変なものだったと思います。先生方のおかげで子ども達にかけがえのない思い出ができました。そしてより晴れやかな気持ちで卒業を迎えることができることでしょう。受験から卒業式と、先生方が大変お忙しい時期にもかかわらず開催してくださり心から感謝いたします。同じような気持ちの保護者も多いと思います。ありがとうございました。

以前、「すぐーる」で参加・不参加の確認をさせていただいた折には、「卒業式が近いのに、なんで修学旅行に行くのか。」「学校の考えはおかしいんじゃないか。」等のお声をいただくこともありました。学校としましては、前例も完全な正解もない中、試行錯誤をしながら学校生活や学校行事を進めてまいりました。いろいろなお考えの保護者の方がいらっしゃるの承知した上で、すべてのご意見を参考にし、健康・安全を確保しながら教育効果を高める方法を検討・判断してまいりました。今回、とりあえず修学旅行を実施でき、そして、生徒の皆さんや保護者の皆様に喜んでいただけたようなので胸をなで下ろしておりますが、ここで気を緩めること無く、来週の卒業式に向けて、全力でがんばっていきたいと思っています。



また、今回の3年修学旅行と先月の1年校外学習では、いろいろと集合場所を変え、試行錯誤を行いました。以前は、近隣の商業施設（オリンピック）の駐車場をお借りしたこともありましたが、若干、学校から遠いということもあり、1年生の校外学習では、本校のグラウンドを集合場所にしてみました。しかし、グラウンド側の西門から観光バスが出入りするためには、出入り口が狭かったり、傾斜がきつかったりすることにより、大変、時間がかかり、近隣にお住まいの方や、通勤等で車で通行される方に大変ご迷惑をおかけしてしまいました。グラウンドにも轍が残ってしまい、あまり好ましい状況とはいえませんでした。最近、若松第二運動広場（通称：海保グラウンド）の出入り口が広く改修されたとの情報を受け、管理されている方をお願いしてみたところ、広場の駐車場使用を快諾していただくことができました。バスの出入りもスムーズに行うことができ、生徒の集合・解散も安全に実施することができました。今後、中学校でバスを使う行事を実施する際にもお願いをしていきたいと思っています。

